

## スキルアップ研修会 7 救急・災害

日 時：6/16（金）14:00～19:00

場 所：幕張メッセ国際会議場 会議室 303（第6会場）

参加費：4000 円

定 員：120 名

※本研修会への参加により、付与されるポイントは以下になります。

- ・ 認定救急検査技師単位 5 単位
- ・ POC コーディネータ申請単位 4 単位
- ・ 日臨技生涯教育研修制度 基礎 20 点

本企画のメインテーマである「救急・災害医療現場における検査技師の役割と課題」は、日本臨床検査自動化学会 POC 技術委員会と日臨技認定センター 認定救急検査技師制度部門のコラボレーションにより開催される。認定救急検査技師制度による座学では救急部門・災害部門の現状と課題について、実技実習では、災害と救急現場に視点を分け、約 2 時間にわたり現場で使える POC 機器キットの実技講習を行う。

### プログラム

#### 「救急・災害医療現場における検査技師の役割と課題（座学と実習）」

1. 基調講演：救急・災害医療現場における検査技師のスキルとは・・・  
竹下 仁（財団法人 大阪府三島救命救急センター）
2. 教育講演（1）：救急医療現場における技師が行うべき事  
柴田 泰史（日本医科大学 救命救急センター）
3. 教育講演（2）：救急医療現場における救急専門医が望む検査技師とは  
海老原 直樹（国立生育医療センター集中治療部）
4. 教育講演（3）：災害現場において必要とされる POC 機器  
南島 友和（社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院）
5. 教育講演（4）：災害医療現場における臨床検査の実態  
太田 麻衣子（医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院）
6. CPR プッシュ講習会：インストラクター指導により、参加者全員が実際に CPR を体験する。
7. 教育講演（5）：無我夢中でやりました。  
久保田 芽里（大阪医科大学附属病院）
8. 実技実習：実習は 9 ブース（9 企業）を 1 ブース当たり 13 分（合計約 120 分）の実習時間を予定。

#### <主催>

日本臨床検査自動化学会 POC 技術委員会

日臨技認定センター 認定救急検査技師制度部門